

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・「エコアクション21」を2009年に取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・毎年「環境経営レポート」を作成してHP等に公開している。												12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・工場の屋根への太陽光発電設備の設置、地下水利用等活用している。							7.2							13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・社用車のハイブリッド車への置き換えにより、化石燃料の削減に取り組んでいる。												12.2	13	14	15				
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則を整備し、全社員に徹底している。																	16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正行為に関与しない旨の規則を整備しており、従業員への周知を行っている。																		16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、商標等知的財産権の取得・管理をしている。								8.2	8.3	9									
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報取扱基本規程及び特定個人情報取扱規程を誠実に遵守し適切な管理を周知徹底している。																			16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社製品の原材料サプライチェーンを把握している。																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との対話を通じたコミュニケーションを行い、意見交換や意志統一の確認を行っている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17	
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001:2015を取得し、運用している。 ・品質保証体制を確立している。			3.9										12.4						
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・ISO9001:2015を取得し、運用している。 ・品質保証体制を確立している。											9									
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・加工工数・組立工数の改善により工数短縮や不良品の削減、毎日の設備点検の実施による設備の長期使用の為に保全活動を行っている。							6						12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・医療機器部品の製品供給を継続し、社会貢献できる製品づくりを目指している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
																														
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域の小学校、中学校の職場体験や会社見学の受け入れを行い、就業・ものづくりへの関心を高める助となるべく活動をしている。				4								9		11	12			14	15					17		
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・年3回の環境整備として道路沿いの自然環境の保全・美化・整備活動を社員で実施し、社会貢献活動に取り組んでいる。				4											11					14	15				17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	チャレンジ	・地域産大豆を原材料に大豆製品を製造し地産地消に積極的に取り組んでいる。													8	9			11	12	13							
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念を明文化し掲示している。 ・経営者が理念を持ち、年初に経営方針(Q・D・C・人材育成・環境)に従業員に説明し共有している。												8	9												17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内掲示板等で法令順守の重要性を全社員に向けて発信している。																										16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・環境法令、安全衛生法令等定期的に法令順守が出来るかチェックし、最新法令情報を把握している。																										16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・あらゆるステークホルダーとのコミュニケーションを通じて改善を継続している。																									16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・毎週実施される生産会議及び経営会議において、当社を取り巻く様々なリスクを評価し、対応方針を定め個々のリスクに対処している。																										16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・事業活動を通じて「社会性」「環境」「経済性」において関係する皆様に対して心が通じる誠実な対応で、信頼される企業を目指してまいります。																										16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・長野県南部を対象とした地震災害を想定したBCPを策定し運用すると共に定期的に訓練を実施して見直しを行っている。																9			11		13 13.1				16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補があり、事業承継の検討・対策を進めている。													8	9												17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)